



2009年「4月8日タイヤの日」タイヤ点検結果

(社)日本自動車タイヤ協会(会長 三野哲治)では、4月6日～8日にかけて全国7カ所で実施致しましたタイヤ点検等の結果をまとめましたのでここに発表いたします。

本点検は2009年「4月8日タイヤの日」啓発活動の一環として、全国自動車タイヤ販売協議会連合会、全国タイヤ商工協同組合連合会と共にユーザーの皆様にはタイヤの日常点検・整備の重要性を幅広く訴求することを目的に実施したものです。

1. タイヤ点検結果の概要

今回タイヤの点検を行った車両は、乗用車系が314台、貨物系が42台の合計356台となり、これらの車両の整備状況は次の通りです。

1) タイヤ整備の車種別状況(表-1)

タイヤの整備不良車両は、点検台数356台中166台(不良率は46.6%)、整備を要する車両は4割強を示しております。

表-1 タイヤ整備状況

車種	点検車両台数	タイヤ整備不良台数	不良率
乗用車系	314台	145台	46.2%
貨物系	42台	21台	50.0%
合計	356台	166台	46.6%

2) タイヤ整備不良の項目別内訳(表-2)

乗用車系、貨物系共に「空気圧不適正」が4割以上を示しております。その内、タイヤの損傷や自動車燃費の悪化につながる要因である空気圧不足が、2割程度確認されます。また、少ない割合ではありますが、タイヤの残り溝が不足した(摩耗限度を超えた)状態が確認されました。

この結果より、タイヤの点検・整備が十分だとは言えず、まずは、ユーザーの皆様による点検・整備の重要性をご理解いただくことが肝心であると考えております。

表-2 タイヤ整備不良の項目別内訳

項目	乗用車系		貨物系		合計	
	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率
タイヤ溝不足	7	2.2	1	2.4	8	2.2
偏摩耗	14	4.5	0	0.0	14	3.9
外傷	2	0.6	0	0.0	2	0.6
釘・異物踏み	1	0.3	0	0.0	1	0.3
空気圧不足	68	21.7	6	14.3	74	20.8
空気圧過多	70	22.3	15	35.7	85	23.9
その他	15	4.8	4	9.5	19	5.3
計	177		26		203	

3) (社)日本自動車タイヤ協会、全国自動車タイヤ販売協議会連合会、全国タイヤ商工協同組合連合会の3団体では、このタイヤ点検結果を踏まえ、正しい空気圧管理が安全走行やエコドライブの基本であることなどを尚一層啓発していくことと致します。



刈谷PAでの点検状況



吹田SAでの点検状況

2. タイヤ点検等の概要

1) 実施場所

実施日	時間	実施場所
4月 6日(月)	10:00~12:00	伊勢湾岸自動車道 刈谷PA 下り線
4月 6日(月)	10:00~11:30	名神高速道路 吹田SA 上り線
4月 8日(水)	10:00~14:30	道央自動車道 輪厚PA 下り線
4月 8日(水)	10:00~12:00	東北自動車道 長者原SA 下り線
4月 8日(水)	10:00~15:00	東北自動車道 羽生PA 上り線
4月 8日(水)	10:00~12:00	山陽自動車道 小谷SA 上り線
4月 8日(水)	14:00~16:00	九州自動車道 宮原SA 下り線

2) 点検項目と基準

点検項目	点検基準		
	タイヤの種類	保安基準	高速走行時
タイヤ溝	乗用車用	1.6mm	1.6mm
	小形トラック用	1.6mm	2.4mm
偏摩耗	両肩摩耗、片落ち摩耗等		
外傷	釘・異物踏み、カット(コードに達するもの)等		
空気圧不足	指定空気圧 未満		
空気圧過多	指定空気圧 + 50kPa 超 を基本とする		
その他	クラック、バルブコア不良等		

タイヤ点検結果

タイヤ点検日時 平成21年4月6～8日

タイヤ点検場所 全国7ヶ所

社団法人日本自動車タイヤ協会

点検内容	乗 用 車				貨 物				特種(8)	合 計											
	普通(3)	小型(5.7)	軽(50)	合 計	大型(1)	小型(4)	軽(40)	合 計													
点検車両(台) = A	127	149	38	314	0	35	7	42	0	356											
タイヤ整備不良車両(台) = B	56	69	20	145	0	18	3	21	0	166											
不良率(%) = B / A	44.1	46.3	52.6	46.2	0.0	51.4	42.9	50.0	0.0	46.6											
タイヤ整備不良の内訳	件数・不良率(%)	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率
	タイヤ溝不足	2	1.6	4	2.7	1	2.6	7	2.2	0	0.0	1	2.9	0	0.0	1	2.4	0	0.0	8	2.2
	偏摩耗	3	2.4	10	6.7	1	2.6	14	4.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	14	3.9
	外傷(コードに達するもの)	1	0.8	0	0.0	1	2.6	2	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.6
	釘、異物踏み	1	0.8	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3
	空気圧不足	27	21.3	30	20.1	11	28.9	68	21.7	0	0.0	5	14.3	1	14.3	6	14.3	0	0.0	74	20.8
	空気圧過多	24	18.9	37	24.8	9	23.7	70	22.3	0	0.0	12	34.3	3	42.9	15	35.7	0	0.0	85	23.9
	その他	7	5.5	5	3.4	3	7.9	15	4.8	0	0.0	3	8.6	1	14.3	4	9.5	0	0.0	19	5.3
	合 計	65	-	86	-	26	-	177	-	0	-	21	-	5	-	26	-	0	-	203	-

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数の内訳(件数)は必ずしも一致しない。

2. 不良率: 「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」 / 「点検車両台数」 × 100

3. 空気圧はホット状態で計測。

「その他」は、異サイズ装着2件、ヒビ割れ12件、バルブコア不良によるエア漏れ3件、異種タイヤ装着2件。